

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴
露地野菜専業経営 IV	人 3.5	ばれいしょ春作マルチ	a 80	1. ばれいしょ ・機械化、無人ヘリ防除(外部委託)で省力化を図りながら、ニシュタカ(春普通)・さんじゅう丸の利用で、目標収量を春作3.4t/10a以上を目指す。 2. レタス ・半自動定植機を利用し、省力化を図る。
		レタス年内どり	200	
		レタス年明けどり	400	
		計	680	
		経営耕地面積	水田 110 畑(借地) 570 (420)	
経営目標	1 農業総収入	41,525 千円	4 1日当たり農業所得	11,244 円
	2 農業経営費	34,124 千円	5 1人当たり年間労働時間	1,505 時間
	3 農業所得	7,401 千円		

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
					千円	年	千円
建物・施設	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡	1	3,240	24	135
	農具舎	1	軽量鉄骨 30㎡	1	1,620	24	68
	ビニールハウス(浴光処理用)	1	AP単棟ハウス:100㎡(本体のみ)	1	379	8	24
	育苗ハウス	1	AP単棟ハウス:100㎡(本体のみ)	1	379	8	24
	計				5,618		250
農機具	トラクター	1	30PS、140cm幅ロータリー装着	1	3,045	7	218
	管理機	1	6PS	1	200	7	14
	動力噴霧機	1	可搬式5PS、防除タンク500L	1	236	7	17
	トラック	1	1.5トン	1	1,935	5	194
	運搬車	1	リフトダンプ(600kg・6.2PS)	1	608	7	43
	堆肥散布機	1	1100kg・乗トラけん引	1	818	7	58
	土壤消毒機	1	ティラーけん引・2条	1	99	7	7
	植付け機(ばれいしょ)	1	歩行型	1	319	7	23
	マルチャー(ばれいしょ)	1	自走式・歩行型	1	190	7	14
	掘取機(ばれいしょ)	1	歩行型5PS	1	170	7	12
	茎葉処理機(ばれいしょ)	1	3.1~4.0PS	1	547	7	39
	半自動移植機(レタス)	1		1	1,064	7	76
	ピッカー(ばれいしょ)	1		1	3,520	7	251
計				12,753		966	

3. 技術体系(ばれいしょ春作マルチ)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
種いも処理	種いも選別 種いも消毒 浴光育芽 種いも切断	12月～1月	トラック	2	6	12	種いも量 200～240kg 殺菌剤 防除桶 ハウス コンテナ・トロ箱 包丁	・種いもは検査に合格したものを使用する。シストセンチュウ発生地域では、抵抗性品種の導入により蔓延防止に努める。 ・消毒は未萌芽のいもを切断せずに処理する。 ・浴光処理は種付前約30日間行い、処理中は床内が25℃を超えないようにし、途中3回程度いもを上下入れ替える。 ・種いも切断は植付数日前に、2～4つに縦切る(1片35g程度)。
耕耘・整地	耕耘・整地	12月～1月	堆肥散布機 トラクター	2	2	4	堆肥 1000kg	堆肥の多用はそうか病多発を招くので注意する。
土壌消毒	薬剤処理 ガス抜き	12月～1月	土壌消毒機 トラクター	2	2	4	土壌消毒剤 古ビニール	土壌病害多発ほ場では計画的に土壌消毒を実施する。
施肥・耕耘		1月	トラクター	2	1.5	3	10a当たり成分 (条施肥の場合) N 14kg P ₂ O ₅ 14kg K ₂ O 12kg	※強酸性圃場では石灰質資材を補給する。
植付		1月～2月	植付け機	2	1.5	3	種いも	栽植密度:畦幅60cm×株間22～25cm、10a当り6,600～7,500株
中耕・培土		1月中～2月	管理機	1	1	1	鍬	軽く中耕し、15cm程度培度する。
除草	除草剤散布	2月	動力噴霧機	2	1	2	除草剤	マルチ前に除草剤を処理する。
マルチ		2月	マルチャー	2	2	4	ポリマルチ 鍬	マルチ被覆は降雨後の土壌に湿りがある時に行う。
芽出し	芽出し作業	3月		2	4	8	芽出し棒	出芽が始まったら、1～2日おきに見廻り、芽が焼けないようにポリフィルムを破って芽出しをする。
病虫害防除	薬剤散布	3月～5月	無人ヘリ トラック				殺菌剤・殺虫剤	県病虫害防除基準に基づく適正防除。 ウイルス病、青枯病等の被害株は早期に抜取り処分する。
収穫	茎葉除去 マルチはぎ 収穫 調整(風乾)	5月～6月上	茎葉処理機 掘取機 ピッカー 運搬車 トラック	2	4	8	鍬・鎌 コンテナ	いもの皮むけや傷をつけないよう丁寧に扱う。掘り取り後のいもは日陰で風乾。
出荷		5月～6月上	トラック	1	2	2	コンテナ	共同選果場で選別、出荷する。
後かたづけ		5月～6月	トラック	2	3	6	一輪車 コンテナ	茎葉、くずいもは病虫害の伝染源となるので片付け、処分する。
計						57		

3. 技術体系(レタス年内どり栽培)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗)床土作り	堆肥、肥料混合床土入れ	7月下旬～8月中	トラック 管理機	2	15	30	堆肥 100kg 石灰質資材 5kg 化成肥料 4kg セルトレイ 128穴 63個	堆肥、石灰、肥料等を良く混ぜ合わせ-6.0～6.5に調整する。
は種		8月中～9月中		1	9	9	コート種子 10,000粒	1穴に1粒ずつは種。 覆土はごく薄くして乾燥防止のため敷ワラ(新聞紙)をする。
管理	かん水	8月中～9月下旬		1	17	17	敷ワラ 寒冷紗	発芽後直ちに敷ワラ(新聞紙)を除去する。 下温対策として寒冷紗を被覆する。 乾燥しないよう注意する。
病虫害防除		8月中～9月下旬	動力噴霧機	1	1	1		立枯病に注意する。 使用薬剤及び使用方法は県病虫害防除基準による。
(本ぼ)耕うん整地	耕起 整地	7月下旬～8月中	トラクター	1	6	6	堆肥 2t 石灰質資材 100kg 磷酸質資材 40kg	深耕及び有機質の多用 酸性の矯正を行う。
施肥	基肥施用	8月上旬～8月中	トラクター	1	6	6	N 20kg P ₂ O ₅ 25kg K ₂ O 20kg	全量基肥
うね立てマルチ	ポリフィルム被覆	8月上旬～8月中	管理機 マルチャー	2	5	10	ポリフィルム	マルチ被覆は土壤水分のある時に行う。
定植		9月中～10月上旬	トラック 移植機	2	2	4		栽植密度 うね幅 180cm×株間30(4条) 10a当り 7,400株 若苗(本葉3～4枚)を浅植える。
かん水		9月中～11月	スプリンクラー	2	4	8		活着促進に1回20～30mm程度のかん水を行う。
病虫害防除	薬剤散布	9月中～11月	動力噴霧機	2	5	10		使用薬剤及び使用方法は、県病虫害防除基準による。
収穫出荷		10月下旬～12月下旬 10月下旬～12月下旬	運搬車 トラック	3	18	54	ダンボール 500個	8分結球で収穫する。 切り口を上にしてほ場で風乾する。 (4～5時間) 風乾後切り口を塩水0.5%でふき、箱詰めする。
後かたづけ		10月下旬～1月上旬	トラック	2	3	6		
計						161		

3. 技術体系(レタス年明けどり栽培)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗)床土作り	堆肥、肥料混合床土入れ	8月下～9月下	トラック 管理機	2	15	30	堆肥 100kg 石灰質資材 5kg 化成質肥料 4kg セルトレイ 128穴 63個	堆肥、石灰、肥料等を良く混ぜ合わせ6.0～6.5に調整する。
は種		9月中～10月上		1	9	9	コート種子 10,000粒	1穴に1粒ずつは種。 覆土はごく薄くして乾燥防止のため敷ワラ(新聞紙)をする。
管理	かん水	9月中～10月上		1	17	17	敷ワラ 寒冷紗	発芽後直ちに敷ワラ(新聞紙)を除去する。 乾燥防止と下温対策として寒冷紗を被覆する。 乾燥しないよう注意する。
病虫害防除		9月中～10月上	動力噴霧機	1	1	1		使用薬剤及び使用方法は県病虫害防除基準による。
(本ぼ)耕うん整地	耕起 整地	10月下～10月中	トラクター	1	6	6	堆肥 2t 石灰質資材 100kg 磷酸質資材 40kg	深耕及び有機質の多用 酸性の矯正を行う。
施肥	基肥施用	10月中	トラクター	1	6	6	N 23kg P ₂ O ₅ 27kg K ₂ O 23kg	全量基肥
うね立てマルチ	ポリフィルム被覆	10月中	管理機	2	5	10	ポリフィルム	マルチ被覆は土壌水分のある時に行う。
定植		10月中～10月下	トラック 移植機	2	2	4		栽植密度 うね幅 180cm×株間30cm(4条) 10a当り 7,400株 若苗(本葉3～4枚)を浅植える。
かん水		10月中～1月下	スプリンクラー	1	8	8		活着期と生育最盛期に乾燥しないよう注意する。
トンネル又は不織布のべたがけ温度管理	防霜対策	12月～3月中		2	18	36	不織布 180cm 550m	不織布のべたがけをする。
病虫害防除	薬剤散布	9月中～11月	動力噴霧機	2	5	10		使用薬剤及び使用方法は、県病虫害防除基準による。
収穫出荷		1月上～3月中	運搬車 トラック	3	18	54	ダンボール 500個	8分結球で収穫する。 切り口を上にしてほ場で風乾する。(4～5時間) 風乾後切り口を塩水0.5%でふき、箱詰めする。
後かたづけ		1月中～3月下	トラック	2	5	10		
計						219		

4. 品目の作付体系(○は種, ◻トンネル被覆, △定植, □収穫)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ばれいしょ 春作マルチ	△	~△			□							
レタス年内どり								○~	○△	△	□	
レタス年明けどり		□							○~○	△△	◻	□

5. 作業別・月別労働時間(10a当たり時間)

1)ばれいしよ春作マルチ

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下								
種いも処理		6																																							
植付準備	4	3																																							
植付																																									
培土・マルチング																																									
芽出し																																									
病害虫・雑草防除																																									
収穫・調整																																									
出荷																																									
後かたづけ																																									
計	4	6	3	3	7	0	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	5	5	0	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	13			10			8			0	10		6			0			6			0			0			0			0			0			0		10		57

2)レタス年内どり

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計						
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下										
は種準備																																											
は種																																											
育苗管理																																											
定植準備																																											
定植																																											
灌水管理																																											
病害虫防除																																											
収穫																																											
選別出荷																																											
後かたづけ																																											
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	15	16	19	9	9	0	6	8	2	2	2	2	2	2	2	18	3	3	0	6
月計	0			0			0			0			0			0			0			26			44			15			12			58			6					161	

3)レタス年明けどり

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計							
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下											
は種準備																																												
は種																																												
育苗管理																																												
定植準備																																												
定植																																												
灌水管理																																												
トンネル被覆																																												
病害虫防除																																												
保温管理																																												
収穫																																												
選別出荷																																												
後かたづけ																																												
計	2	2	2	2	2	2	2	2	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	4	2	2	2	2	2	2	2	2	14	12	14	0	219
月計	6			60			4			10			0			0			0			0			27			43			21			8			40							

6. 露地野菜専業経営Ⅲ 総労働時間

総労働時間	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下								
うち家族労働	112	128	104	824	856	800	112	112	0	200	200	0	0	40	40	0	24	24	0	24	24	0	220	300	320	820	820	780	560	680	280	280	280	560	480	440	620	572	608	12436	
うち雇用労働	0	0	0	620	620	620	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	320	515	515	470	470	160	160	160	290	290	290	400	400	400	400	7170